

• 学びのポイント

1

## 奈良という恵まれた環境

奈良は、書道に関する文献資料が、正倉院をはじめ、多くの寺社や博物館に納められており、公開の機会は多くあります。また、墨や筆の製造は奈良がわが国を代表するものであり、ことに製墨業においては現在も全国生産の殆どを担っています。その製作過程を見学し体験することも可能です。このように、奈良は書道を学習する者にとって最も適した環境にあると言えます。



2

## 高等学校芸術科書道の免許取得

書道教育専修では高等学校芸術科書道の免許が取得できます。高校現場で直ぐに教育実践できる力を養うため、漢字・仮名・漢字仮名混じり文・篆刻・生活書式法・中国書道史・日本書道史・書道理論・書道科教育法などの指導力を培う授業が展開されています。

3

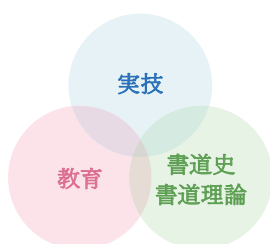
## 書家としての実力をつける

学外では、全日本高校・大学書道展で毎年最高賞を受賞したり、日本学生・生徒・児童書道展覧会(通称「日本学書展」)で上位入賞し、学内では奈良教育大学書道展、各回生別学内展などを催し、作品制作力を養成します。

• 学びの領域

## 芸術科書道教員としての資質を磨く3つの領域

2年次までに各領域の基礎を学び、3年次以降は各自が専門領域に選んだ研究室で学び、その成果を卒業論文としてまとめます。



書道という伝統文化を用い、情緒豊かで社会に貢献できる生徒を育成する教員を育てます。

書道教育専攻の授業スケジュール

【非対面授業でなかった場合の時間割】

	MON	TUE	WED	THU	FRI	集中講義
1・2時限	初等教科教育法(社会)	漢字造形論			生涯教育文化特講	博物館実習
3・4時限		博物館教育論		教育実践事前指導		
5・6時限		書道理論		仮名創作法Ⅱ	生徒指導・教育相談Ⅱ	
7・8時限	漢字条幅研究				生涯学習概論Ⅰ	
9・10時限						

My Schedule



書道(書写を中心とする。)

正しく整った文字の書き方を習得し、「書写」を指導できる力量を身につけます。



書道理論

様々な書道理論を幅広く学ぶことにより、自らの書道に対する考えを確立します。



仮名書法論

仮名の書法を、主に平安時代の作品から学びます。まねをして書くことで、筆者の気持ちになり、自然と筆遣いや構成の仕方が身につきます。さらに個別添削で確実な習得を目指します。

Student's Voice

在学生の声

「古都奈良の地で仲間と共に書道を学ぼう！」



書道教育専攻3年生

山中 未歩さん

(兵庫県立須磨東高校出身)

書道教育専攻では、作品鑑賞を通して書道の歴史について学んだり、作品制作を行うことで様々な書体や書風について理解するなど、専門分野に特化した授業が多くあります。また、授業以外にも、技術向上のために多くの展覧会に作品を出品したり、高校生を対象に学生が書道を教える「フレンドシップ事業」を行い、教員になるための能力を養うなど様々な活動を行っています。先生方からのご指導はもちろんですが、恵まれた環境で仲間と切磋琢磨しながら取り組むことができるので、充実した大学生活を送れること間違いなしです！

書道好きのそこのあなた！ぜひ、書道教育専攻で書道に没頭してみませんか？！

主な開講科目

楷書法／仮名書法論／書道史Ⅰ／行書法／古筆研究Ⅱ  
篆刻法／漢字条幅研究／仮名創作法Ⅰ／書道理論  
漢字作品研究Ⅰ／仮名作品研究Ⅱ／生活書式法

取得できる免許状

・高等学校教諭一種(書道)等(P.6,7「取得できる免許状・資格」のページ参照)

卒業後の主な進路

過去の卒業生の内大学教員になったものは30名以上、また、奈良県下、大阪府下共に、高等学校書道教員の半数以上が本学出身者であるという実績があり、ここ数年の卒業生は、小・中・高等学校の教員や、期限付き教員として採用されました。その他、公務員、企業、大学院への進学などです。

教員および専門分野(令和2年5月1日現在)

- ・豊田 宗見教授／漢字:古代文字  
漢字書法、古典文字・篆刻についての研究
- ・谷川 雅夫教授／書道史・書道理論・書道教育  
中国書道史、日本書道史、書道理論、書道教育についての研究
- ・北山 聡佳准教授／書道:仮名  
仮名書道全般についての研究